



先生の紹介



園長



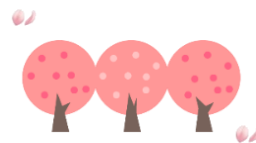
保育主任



事務



支援センター長



ひかり組



ほし組



はな組



にじ組



うみ組



つき組
齋藤穂乃花



フォロー



一時保育



フォロー・太鼓指導



フォロー



フォロー



フォロー
工藤 一子



フォロー



フォロー



フォロー



フォロー



フォロー



フォロー



栄養士



調理



調理



調理



調理

【4月の予定】

- 7日(水) 体操開始・クラス集合写真
- 9日(水) 英語開始
- 17日(土) 親子遠足(全クラス)
- 20日(火) 避難訓練
- 30日(金) こどもの日の祝い

【5月の保護者参加行事の予定】

- 13日(木) 避難訓練
- 25日(火) つき、うみ、保育参観(午前中)
- 26日(水) にじ組保育参観(午前中)
はな組保育参観(午後)

※ひかり・ほし組の保育参観は6月4日(金)午後になります。

4月生まれのお友達
お誕生日おめでとう

令和3年度の保護者参加の誕生日会は
中止とさせていただきます。

※コロナウイルス感染拡大の状況により、行事の変更・中止がありますことをご了承ください。



子どもの確かな育ちの為に保育園が取り組んでいる三つの根っこ



頭の根っこ

子ども達の学びは「あそび」から。「あそび」は模倣、反復、競争（刺激）、冒険の4つの要素から成り立っています。とにかく子どもは真似をする事が大好き！「学ぶ」の語源は「真似ぶ」と言われています。そのいわれの通り子ども達はまねることから学んでいます！だからこそ私たち大人の行動が大切です。私たち大人の行動は子ども達にいつも見られてますよ！そして反復。繰り返し行なう事で経験を積み重ねます。そして積み重なった経験は自信につながります。その自信が次のステップへの後押しとなるのです。競争は勝ち負けの意味ではなくゲーム的要素（刺激）です。子どものもっとという心をくすぐります。そして冒険。子ども達は冒険が大好き。新しい事への興味挑戦は子ども達をさらなる成長につなげます。だからこそ子ども達の「やりたい」を見逃さず、「やりたい」にしっかり答えてあげたいですね。脳科学者の瀧靖之先生が言っていました。①「子どもにやらせたいことがあったらまず、大人がそれを楽しむ事」だそうです。楽しそうにやっている姿をみて私も僕も！と「真似ぶ」が始まります。そして②子どもが「これは？」「やりたい」等興味をもったらすぐ行動！その興味に反応し対応してあげることが大事だそうです。以上の事を大切にしながら日々の保育を組み立てています。

心の根っこ



心の栄養は「愛情」です。これからの人生たくましく生きる為に必要な「折れない心」の根っこも「愛情」で出来ています。人は「安心」の領域で自分を発揮することができます。「不安」な時は行動も小さくなり諦めたり、自分なんて無理と思いがちですよね。だからこそ乳児クラスでは、スキンシップをより多くとり、笑顔（表情）、声のトーン（抑揚）そしてしっかり抱きしめ、子どもの声に回答し「いつも見ているよ」という安心感を与えられるよう気をつけています。幼児クラスでは更に「あなたならできる」とその可能性を疑わず信じられる保育者である事。それが子ども達の何よりも支えになると思っています。仲間たちに支えられ物事を成し遂げた時、子ども達は達成感を味わいそれが「自信」となり「もっとやりたい」というエネルギーになります。間違ってもいい。失敗してもいい。自分ならできる。その安心の場と繰り返しの中で子どもの心が育っていくと考えています。ここでワンポイント！ほめる時は能力を褒めるのではなく、努力を誉めてあげましょう。努力を褒めることで、出来なくても「また頑張ろう」と思えるようになります。



体の根っこ1 毎朝元気に約30分間体育ローテーション！

毎日の積み重ねで基礎体力をつける！ステーションの朝は5分間走から始まります（2歳クラス以上）元気いっぱい走って体を温め持久力、免疫力を高め、各種運動に入ります。赤ちゃんクラスはベビーマッサージでスキンシップをとりながら末端神経を刺激したり、音楽に合わせて体を動かすリトミック等を取り入れています。防衛能力、機敏性、瞬発力、柔軟性、平衡感覚（体幹）等の基礎体力をはぐくみ、体力増進はもちろん、気力、精神力も増強し心身ともにたくましい子ども達を育てます。

保育園給食の特徴

- 砂糖、塩等の調味料は天然ものにこだわり使用しています。
- 衛生面に配慮し、安全な給食作りをしています。
- 給食食材の生野菜などは加熱してから使用しています。
- 基本的には薄味。季節によって（夏場等）給食で塩分と水分の調節をしています。
- おやつも含め手作りを中心に給食提供しています。
- あたたかい食事の提供をしています。冬は食器を温めてから配膳しています。
- 毎日の残食数を記録し、苦手な食材やメニュー味の改善をしています。
- 「まごわやさしいこ」で栄養バランスの取れた食事を意識しています。
- 栄養士が在籍し、子どもの状態を把握しながら献立に反映しています。



保育園給食紹介



離乳食

- ◎ 離乳食が3回食になりましたら家庭での進み具合を確認させていただきひとりひとりに合わせた離乳食を実施します。
- ◎ 献立表の食材のチェックをしていただき、まだ食べたことがない食材に関しては、家庭で試していただいたからの実施になります。

3歳未満、以上児食

- ◎ 給食・・・完全給食です。（年齢に応じて食べやすい大きさにして配膳をしています。）
 - ◎ おやつ・・・全て手作りで。（ヨーグルト、プリンを除く）
- 『食べきった』という達成感や自信を持ってもらうために、食べる量を調整しています。各クラスうれしそうに沢山おかわりをしてれています！

食物アレルギー食

- ◎ 医師の指示に基づいての実施となります。（診断書をお持ち下さい）
- ◎ ご家庭との連携を取り合いながら、細かな対応をしていきます。
- ◎ 除去食を解除し、普通食へ変更する場合も医師の指示（診断書）が必要となります。

みんなで一緒に「いただきます」から始まる給食。食べた物は体の栄養になるのはもちろんのこと、心を豊かにしてくれます。1年を通して伝統行事や旬の食材など食に関する情報をお伝えしていきたいと思っています。お友だちと一緒に食べる給食を通し、なんでも食べられる、心豊かな、元気いっぱいの子供達になってくれるように成長を見守りたいと思います。一年間よろしくお願いたします。